

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名 : グループホーム 陽なたぼっこ
作成日 : 平成26年3月18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	現時点で終末期、重度化した場合の事前確認が全入居者できていない。また、新しい職員も増え更に当ホームでの勉強会も必要である。	法人の勉強会に加え、当ホームの勉強会の充実を図る。また、入居者及び家族に事前確認書を記入していただく。思いの変化には随時対応。	法人の勉強会(終末期、重度化した場合等)に参加。当ホームの勉強会の充実。入居者及び家族に事前確認書を記入していただく。	12ヶ月
2	4	地域の方々の老人福祉施設に対する認識が低いと思われる。	運営推進会議を通じて、老人福祉施設の種類、活動の内容、入居の方法、利用の仕方等、広く知っていただく。	当ホームの運営推進会議に、村内の幅広い年齢層から、又、いろいろな職業の方に参加を呼びかける。	12ヶ月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。